



グラビティ株式会社

会社説明

MADE WITH WORLD

ITとモノづくりが融合する時代が到来しました。いつでも、どこでも、誰とでも、気軽にものづくりが担える時代です。世界のどこかのプレイヤーの疑問や要求を汲み取り、それをビジネスにつなげていく。それが、これからの”デジタルものづくり”のアプローチです。

世界とシェアするビジネスが“Made with world”。

当社は、そんな次世代のサービス・モノづくりに取り組みます。

加速するグローバル化を、技術、教育、ビジネスの側面から支援します。

▼豊かな実績 11カ国 37都市

グローバル化への道のりは、技術、コミュニケーション、異文化をはじめ、コーポレートガバナンスにおいて、国内とは一味違う阻害要因があります。当社は、現地を見て、感じて、分析し、最適な選択を行うことで、強固なグローバルのしくみづくりに取り組んでいます。困難を伴うグローバル化への成功のために、当社は多面的なサービスを整えています。

▼グローバルソーシング

アジアを中心に分散開発を推進します。大規模、小規模問わず、開発に取り組める各国とのパートナーシップが当社の強みです。現場改善の勘所を蓄えたノウハウで、最適なモノづくり、サービスに取り組んでいます。

▼人材育成

はじめて外国人と共に働く方に向けたグローバル導入教育から、実際に多国籍混成チームを指揮するプロフェッショナル人材に至るまで、幅広くグローバル人材を育成します。実践的でわかりやすく構成された、現場の課題解決に則した育成プログラムです。

▼ビジネス支援

グローバル進出に必要となる、仕組み、蓄積された技術、サービス、コンテンツを押さえ、強固なビジネスモデルを構築し、安定した運用に導きます。必要に応じ海外パートナーとの提携を進めながら、現地No1を目指して共に歩みます。

【事業内容】

IoT

身の回りのあらゆるモノがインターネットにつながり、日常生活に浸透しつつあるIoT。

生産性を高める、人々の暮らしを変える、テクノロジーで世の中は変わります。IoTとAIが融合することで、すべてのデータが利活用されるようになります。

AI

深層学習に代表される狭義のAIだけではなく、数学をベースとするデータサイエンス全般に加えて、データから意味合いを抽出し洞察を得る総合ビジネス力まで幅広く網羅します。

ブロックチェーン

日経xTECH AWARD 2018ブロックチェーン部門で準グランプリを受賞。医療システム、電力ポイント、自治体ポイントなど暗号通貨以外のビジネス領域で当社の基盤技術が活用されています。

ものづくり

時代は、デジタルモノづくり。

ソフトウェア×リアルの実現に向け、開発からテスト・制作までカバーします。

日々のより良い暮らし実現を目指します。

サイバーセキュリティ

- ・ コンサルティング・監査

情報セキュリティの方針策定やシステム強化策の立案、監査に至るまで、組織全体に渡るセキュリティ活動に関して、第三者からの見解や提言を提供いたします。

- ・ 研修・教育

日本を代表するサイバーセキュリティ分野の権威に監修された情報セキュリティ体系を、個々のお客様の状況に応じてオーダーメイドで研修・教育を提供いたします。

- 脆弱性診断

侵入者の観点からネットワーク・OS・Webアプリケーションなどの脆弱性を診断して、情報セキュリティレベルから脅威を把握し、質の高い対策を立案し提供いたします。

- デジタルフォレンジック

外部からのネットワーク侵入や不当アクセスを受けたサーバー・クライアント端末、及び事業体内部での、データの漏洩や改ざんの実態を把握、分析し、証拠データを提供いたします。

サービス&プロダクト

- CLANK（克蘭ク）

人手不足が深刻化する宿泊や貸し会議室の業務では、施設管理の自動化・省力化が生き残り戦略の最重要テーマとなります。

入室管理、フロント対応、照明・エアコンなどのデジタル制御を実現。

24時間356日、急な繁忙期を乗り切るためのIoTサービス開発のバックエンドとして機能します。

- Canblet（キャンブレット）

宿泊施設やレストラン・イベント会場では、従来の人や専用機器による顧客対応が業務用タブレットで代替されています。Canbletは、身近な市販タブレットだけで実現されるグラビティの代表的な無人オペレーションサービスです。合成語“can”+“table”は、スマートデバイスによって顧客満足度が限りなく高まる可能性を示唆します。その用途は、無人受付や電子カタログから始まり、訪日外国人を満足させる多言語コンシェルジュにまで広がっています。

グローバル

- 豊かな実績 11カ国37都市

グローバル化への道のりは、技術、コミュニケーション、異文化をはじめ、コーポレートガバナンスにおいて、国内とは一味違う阻害要因があります。当社は、現地を見て、感じて、分析し、最適な選択を行うことで、強固なグローバルのしくみづくりに取り組んでいます。困難を伴うグローバル化への成功のために、当社は多面的なサービスを整えています。

- グローバルソーシング

アジアを中心に分散開発を推進します。大規模、小規模問わず、開発に取り組める各国とのパートナーシップが当社の強みです。現場改善の勘所を蓄えたノウハウで、最適なモノづくり、サービスに取り組んでいます。

- 人材育成

はじめて外国人と共に働く方に向けたグローバル導入教育から、実際に多国籍混成チームを指揮するプロフェッショナル人材に至るまで、幅広くグローバル人材を育成します。実践的でわかりやすく構成された、現場の課題解決に則した育成プログラムです。

- ビジネス支援

グローバル進出に必要となる、仕組み、蓄積された技術、サービス、コンテンツを押さえ、強固なビジネスモデルを構築し、安定した運用に導きます。必要に応じ海外パートナーとの提携を進めながら、現地No1を目指して共に歩みます。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

Digital transformation(DX)基盤技術の研究・開発・サービス提供、民泊施設管理IoTプラットフォーム、接客業務タブレットソリューション、人材育成／グローバルソーシング／ビジネス支援、イノベーションラボによる講演、執筆、コミュニティ活動

代表取締役

池田 欣邦

設立年

2006年12月1日

資本金

2000万円

従業員数

51 - 100人

URL

<http://www.e-gravity.co.jp/>

オフィス情報

メインオフィス
〒1050013
東京都 港区 浜松町2-7-15
三電舎ビル6階
